

34 不定詞

対応 UNIT

2年3

制限時間

30分

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

to+動詞の原形は「～するために」という意味で、不定詞といいます。例) I went there to study English.
to be ~ は「～になるために」という意味です。例) I study Japanese to be a teacher.

- ① 彼女は図書館に行きました、彼女の宿題をするために。
→ She went to the library () () her homework.
- ② 彼は熱心に練習します、サッカー選手になるために。
→ He practices hard () () a soccer player.
- ③ 彼らは日本に来ました、日本語を勉強するために。
→
- ④ 私は早く起きるつもりです、私の部屋をそうじするために。
→
- ⑤ I go to school. (「先生になるために」をつけ加えて)
→

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

不定詞は「～すること」という意味もあります。例) I like to play the piano.
want+不定詞は「～することを望む」という意味ですが、「～したい」と訳すと自然な日本語になります。

- ① 彼は走ることが好きです。
→ He likes () ().
- ② 私は泳ぎたいです。
→ I () () ().
- ③ 彼らはサッカーをすることが好きです。
→
- ④ 私は新聞を読みたいです。
→
- ⑤ I want to be a soccer player. (下線部をたずねる疑問文に)
→

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

不定詞は「～すべき(するための)」という意味もあります。例) This is a book to study English.
この用法の場合、不定詞は名詞の後につきます。

- ① 私は学ぶべきたくさんことがあります。
→ I have many things () ().
- ② 彼は勉強するための時間が必要です。
→ He needs time () ().
- ③ 私は買うべきたくさんものがあります。
→
- ④ 私はあなたに見せるべきいくつかの写真を持っています。
→
- ⑤ Japan has many places. (「多くの場所」を「見るべき多くの場所」に変えて)
→

40 接続詞

対応 UNIT

2年5

制限時間

30分

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

if は「もし～なら」という意味の接続詞です。例) If you study English, you can work abroad.
if が文の前半で使われる場合コンマがつき、文の後半で使われる場合コンマはつきません。

- ① もし明日晴れなら、私は公園に行くつもりです。
→ () () () () tomorrow, I'll go to the park.
- ② この本を読みなさい、もしあなたがアメリカを訪れるなら。
→ Read this book () () () America.
- ③ もしあなたが忙しいなら、私はあなたを手伝うつもりです。
→
- ④ 私はあなたにこの本をあげるつもりです、もしあなたがそれを好きなら。
→
- ⑤ You are hungry. Eat this hamburger. (if を使って1つの文に)
→

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

when は「～する時」という意味の接続詞です。例) When I study English, I use this book.
because は「～なので」という意味の接続詞です。例) Because I want to be a doctor, I study hard.

- ① 私が家に着いた時、彼は勉強していました。
→ () () () home, he was studying.
- ② 彼は忙しいので、彼は本を読むことが出来ません。
→ () () () busy, he can't read a book.
- ③ 私の父が忙しい時、私は彼を手伝います。
→
- ④ 私はお金をもっていないので、私はこのかさをかうことが出来ません。
→
- ⑤ I got up. My mother was making breakfast. (when を使って1つの文に)
→

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

that は「～ということ」という意味の接続詞です。例) I think that he is a teacher.
この that を省略しても意味は変わりません。例) I think he is a teacher.

- ① 私は思います、彼は英語を話すことが出来ると。
→ () () () he can speak English.
- ② 私は知っています、あなたが勉強しなかったと。
→ () () () you didn't study.
- ③ 私は思います、明日は雨が降るだろうと。
→
- ④ 私は望みます、彼らは日本に来るつもりだと。
→
- ⑤ I think your idea is great. (that を加えて同じ意味の文に)
→

46 比較

対応 UNIT

2年7

制限時間

30分

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

形容詞や副詞+erで「より～」という意味です。例) A is taller than B.the+形容詞や副詞+estで「1番～」という意味です。例) A is the tallest in B.

① 彼女のえんぴつはより短いです、私のよりも。

→ Her pencil is () () mine.

② あの家は1番古いです、私達の町の中で。

→ That house is () () in our town.

③ カナダはより寒いです、日本より。

→

④ このパンダは1番かわいいです、その動物園の中で。

→

⑤ I study English hard. (「ケンよりも」という意味を加えて)

→

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

6字以上の長い単語は、erをつける代わりに、前にmoreをつけます。例) A is more popular than B.6字以上の長い単語は、estをつける代わりに、前にmostをつけます。例) A is the most popular in B.

① 数学はよりおもしろいです、理科よりも。

→ Math is () () () science.

② この映画は1番わくわくします、世界の中で。

→ This movie is () () () in the world

③ この歌はより印象的です、あの歌よりも。

→

④ その花は1番美しいです、全ての中で。

→

⑤ This racket is expensive. (「あのラケットよりも」という意味を加えて)

→

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

goodはgooder, goodestにはならず、better, bestという特別な形になります。

as ~ asは「同じ位～」という意味です。例) A is as tall as B. 「AはBと同じ位背が高いです。」

① この本はより良いです、あのやつよりも。

→ This book is () () that one.

② この絵画はあのやつと同じ位美しいです。

→ This painting is () () () that one.

③ 彼は1番良い選手です、このチームの中で。

→

④ 私は走ることが出来ます、私の姉と同じ位速く。

→

⑤ Your desk is good. (「私の机よりも」という意味を加えて)

→

64 関係詞

対応 UNIT

3年6

制限時間

30分

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

名詞+主語+動詞 で「主語が～する〇〇」という意味です。

例) This is a book he wrote. 「これは彼が書いた本です。」

① 私は気に入っています、昨日彼女が作ったかばんを。

→ I like the () () () yesterday.

② 彼女は私が公園で見た女の子です。

→ She is the () () () in the park.

③ これは昨日彼女が書いた手紙です。

→

④ 私は知っています、その病院であなたが見たその学生を。

→

⑤ Do you know the bike? She bought it last week. (2つの文を1つに)

→

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

人+who+動詞 で「～する人」という意味です。この who を関係詞といいます。

例) He is a boy who can speak English. 「彼は英語を話すことができる男の子です。」

① 彼女はこの物語を書いた女性です。

→ She is the () () () this story.

② 向こうに座っているその男性は私の父です。

→ The () () () () over there is my father.

③ ケンは速く泳ぐことができる少年です。

→

④ 私は知っています、この家を建てたその男性を。

→

⑤ Nancy is a teacher. She can speak Japanese. (関係詞を使って1つの文に)

→

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

物+that[which]+動詞 で「～する物」という意味です。that と which はどちらを使ってもいいです。

例) This is a pen which is used by him. 「これは彼によって使われるペンです。」

① これは東京に行くバスです。

→ This is a () () () to Tokyo.

② 彼は読みました、彼女によって書かれた本を。

→ He read a () () () () by her.

③ あなたは欲しいですか、速く走ることが出来る犬を?

→

④ それは歴史を変えた出来事でした。

→

⑤ This is a camera. It was made in Japan. (関係詞を使って1つの文に)

→

34 不定詞

対応 UNIT

2年3

制限時間

30分

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

to+動詞の原形は「～するために」という意味で、不定詞といいます。例) I went there to study English.
to be ~ は「～になるために」という意味です。例) I study Japanese to be a teacher.

- ① 彼女は図書館に行きました、彼女の宿題をするために。
→ She went to the library (to) (do) her homework.
- ② 彼は熱心に練習します、サッカー選手になるために。
→ He practices hard (to) (be) a soccer player.
- ③ 彼らは日本に来ました、日本語を勉強するために。
→ They came to Japan to study Japanese.
- ④ 私は早く起きるつもりです、私の部屋をそうじするために。
→ I'm going to get up early to clean my room.
- ⑤ I go to school. (「先生になるために」をつけ加えて)
→ I go to school to be a teacher.

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

不定詞は「～すること」という意味もあります。例) I like to play the piano.
want+不定詞は「～することを望む」という意味ですが、「～したい」と訳すと自然な日本語になります。

- ① 彼は走ることが好きです。
→ He likes (to) (run).
- ② 私は泳ぎたいです。
→ I (want) (to) (swim).
- ③ 彼らはサッカーをすることが好きです。
→ They like to play soccer.
- ④ 私は新聞を読みたいです。
→ I want to read newspapers.
- ⑤ I want to be a soccer player. (下線部をたずねる疑問文に)
→ What do you want to be?

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

不定詞は「～すべき(するための)」という意味もあります。例) This is a book to study English.
この用法の場合、不定詞は名詞の後につきます。

- ① 私は学ぶべきたくさんものがあります。
→ I have many things (to) (learn).
- ② 彼は勉強するための時間が必要です。
→ He needs time (to) (study).
- ③ 私は買うべきたくさんものがあります。
→ I have many things to buy.
- ④ 私はあなたに見せるべきいくつかの写真を持っています。
→ I have some pictures to show you.
- ⑤ Japan has many places. (「多くの場所」を「見るべき多くの場所」に変えて)
→ Japan has many places to see.

40 接続詞

対応 UNIT

2年5

制限時間

30分

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

if は「もし～なら」という意味の接続詞です。例) If you study English, you can work abroad.
if が文の前半で使われる場合コンマがつき、文の後半で使われる場合コンマはつきません。

- ① もし明日晴れなら、私は公園に行くつもりです。
→ (If) (it) (is) (sunny) tomorrow, I'll go to the park.
- ② この本を読みなさい、もしあなたがアメリカを訪れるなら。
→ Read this book (if) (you) (visit) America.
- ③ もしあなたが忙しいなら、私はあなたを手伝うつもりです。
→ If you are busy, I'll help you.
- ④ 私はあなたにこの本をあげるつもりです、もしあなたがそれを好きなら。
→ I'll give you this book, if you like it.
- ⑤ You are hungry. Eat this hamburger. (if を使って1つの文に)
→ If you are hungry, eat this hamburger.

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

when は「～する時」という意味の接続詞です。例) When I study English, I use this book.
because は「～なので」という意味の接続詞です。例) Because I want to be a doctor, I study hard.

- ① 私が家に着いた時、彼は勉強していました。
→ (When) (I) (got) home, he was studying.
- ② 彼は忙しいので、彼は本を読むことが出来ません。
→ (Because) (he) (is) busy, he can't read a book.
- ③ 私の父が忙しい時、私は彼を手伝います。
→ When my father is busy, I help him.
- ④ 私はお金をもっていないので、私はこのかさを買うことが出来ません。
→ Because I don't have money, I can't buy this umbrella.
- ⑤ I got up. My mother was making breakfast. (when を使って1つの文に)
→ When I got up, my mother was making breakfast.

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

that は「～ということ」という意味の接続詞です。例) I think that he is a teacher.
この that を省略しても意味は変わりません。例) I think he is a teacher.

- ① 私は思います、彼は英語を話すことが出来ると。
→ (I) (think) (that) he can speak English.
- ② 私は知っています、あなたが勉強しなかったと。
→ (I) (know) (that) you didn't study.
- ③ 私は思います、明日は雨が降るだろうと。
→ I think (that) it will rain tomorrow.
- ④ 私は望みます、彼らは日本に来るつもりだと。
→ I hope (that) they will come to Japan.
- ⑤ I think your idea is great. (that を加えて同じ意味の文に)
→ I think that your idea is great.

46 比較

対応 UNIT

2年7

制限時間

30分

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

形容詞や副詞+erで「より～」という意味です。例) A is taller than B.

the+形容詞や副詞+estで「1番～」という意味です。例) A is the tallest in B.

- ① 彼女のえんぴつはより短いです、私のよりも。
→ Her pencil is (**shorter**) (**than**) mine.
- ② あの家は1番古いです、私達の町の中で。
→ That house is (**the**) (**oldest**) in our town.
- ③ カナダはより寒いです、日本より。
→ **Canada is colder than Japan.**
- ④ このパンダは1番かわいいです、その動物園の中で。
→ **This panda is the cutest in the zoo.**
- ⑤ I study English hard. (「ケンよりも」という意味を加えて)
→ **I study English harder than Ken.**

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

6字以上の長い単語は、erをつける代わりに、前にmoreをつけます。例) A is more popular than B.

6字以上の長い単語は、estをつける代わりに、前にmostをつけます。例) A is the most popular in B.

- ① 数学はよりおもしろいです、理科よりも。
→ Math is (**more**) (**interesting**) (**than**) science.
- ② この映画は1番わくわくします、世界の中で。
→ This movie is (**the**) (**most**) (**exciting**) in the world
- ③ この歌はより印象的です、あの歌よりも。
→ **This song is more impressive than that song.**
- ④ その花は1番美しいです、全ての中で。
→ **The flower is the most beautiful of all.**
- ⑤ This racket is expensive. (「あのラケットよりも」という意味を加えて)
→ **This racket is more expensive than that racket.**

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

goodはgooder, goodestにはならず、better, bestという特別な形になります。

as ~ asは「同じ位～」という意味です。例) A is as tall as B. 「AはBと同じ位背が高いです。」

- ① この本はより良いです、あのやつよりも。
→ This book is (**better**) (**than**) that one.
- ② この絵画はあのやつと同じ位美しいです。
→ This painting is (**as**) (**beautiful**) (**as**) that one.
- ③ 彼は1番良い選手です、このチームの中で。
→ **He is the best player in this team.**
- ④ 私は走ることが出来ます、私の姉と同じ位速く。
→ **I can run as fast as my sister.**
- ⑤ Your desk is good. (「私の机よりも」という意味を加えて)
→ **Your desk is better than my desk.**

64 関係詞

対応 UNIT

3年6

制限時間

30分

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

名詞＋主語＋動詞 で「主語が～する〇〇」という意味です。

例) This is a book he wrote. 「これは彼が書いた本です。」

- ① 私は気に入っています、昨日彼女が作ったかばんを。
→ I like the (**bag**) (**she**) (**made**) yesterday.
- ② 彼女は私が公園で見た女の子です。
→ She is the (**girl**) (**I**) (**saw**) in the park.
- ③ これは昨日彼女が書いた手紙です。
→ **This is the letter she wrote yesterday.**
- ④ 私は知っています、その病院であなたが見たその学生を。
→ **I know the student you saw in the hospital.**
- ⑤ Do you know the bike? She bought it last week. (2つの文を1つに)
→ **Do you know the bike she bought last week?**

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

人＋who＋動詞 で「～する人」という意味です。この who を関係詞といいます。

例) He is a boy who can speak English. 「彼は英語を話すことができる男の子です。」

- ① 彼女はこの物語を書いた女性です。
→ She is the (**woman**) (**who**) (**wrote**) this story.
- ② 向こうに座っているその男性は私の父です。
→ The (**man**) (**who**) (**is**) (**sitting**) over there is my father.
- ③ ケンは速く泳ぐことができる少年です。
→ **Ken is a boy who can swim fast.**
- ④ 私は知っています、この家を建てたその男性を。
→ **I know the man who built this house.**
- ⑤ Nancy is a teacher. She can speak Japanese. (関係詞を使って1つの文に)
→ **Nancy is a teacher who can speak Japanese.**

日本語を英語にしましょう。(4点×5問=20点)

物＋that[which]＋動詞 で「～する物」という意味です。that と which はどちらを使ってもいいです。

例) This is a pen which is used by him. 「これは彼によって使われるペンです。」

- ① これは東京に行くバスです。
→ This is a (**bus**) (**that**) (**goes**) to Tokyo.
- ② 彼は読みました、彼女によって書かれた本を。
→ He read a (**book**) (**that**) (**was**) (**written**) by her.
- ③ あなたは欲しいですか、速く走ることが出来る犬を？
→ **Do you want a dog that[which] can run fast?**
- ④ それは歴史を変えた出来事でした。
→ **It was an event that changed the history.**
- ⑤ This is a camera. It was made in Japan. (関係詞を使って1つの文に)
→ **This is a camera that[which] was made in Japan.**